



速報 令和4年度国公立大合格者(11月30日判明分)

防衛大 9名合格！

防衛医大 1名合格！

(いずれも1次試験合格)

※入試制度の変更により学校推薦型選抜等の合格発表日が遅くなっております。今後の合格者については進路ニュースの次号以降や本校のホームページ等でお知らせいたします。

1 現役生はここから伸びる

(1) D判定は「大丈夫のD」

模試の結果が返却されるたびに、第1志望の大学ではA判定やB判定が出なくてがっかりしている人がいると思います。

右図を見てください。これを見ると志願者全体のちょうど中央値にいる生徒はE判定であることがわかります。ということはD判定以上であれば、すでに志願者の上位グループに入っているのです。実際に、C～E判定からも合格者は出ています。「D判定は『大丈夫のD』」…これは千葉大学に合格した卒業生がいつも口にしていた言葉です。みなさんも自分を信じて第1志望をあきらめないでください。

成績表を見て・・・

合格可能性判定の“イメージ”と“実際”

×受験生のイメージ

A判定
B判定
C判定
D判定
E判定

○実際

A判定
B判定
C判定
D判定
E判定

模試判定のイメージは、一般的には左のように、A～E判定が同じ人数と思いがちだが、河合塾全統模試では、難関大学の概ね6割の受験者がE判定。

(2) 現役は12月以降に伸びる

7月号でもお話しましたが、現役生はなかなか成績が伸びません。現役生は大学入試の試験範囲の学習が一通り完了する12月以降に成績が伸びるからです。

しかし記述式模試は10月、マーク式模試は11月で終わってしまいます。最後の模試から実際の入試日まで何ヶ月もあるのです。現役生はここからが勝負です。

模試の結果を見て諦めたりせずに、部活や学校行事で培った**藤高クオリティを見せてやりましょう**。先生方はいつでもみなさんを応援しています。

■ 入試本番に向かう高3生の皆さんへ



■ 現役生は受験当日まで伸びる!

■ 入試本番まで第一志望にこだわって頑張ろう!

2 いよいよ出願の時期です

(1) 藤高生は何校受験するの？

入試を受験するには**1 大学（1 学部）あたり 3 万 5 千円**がかかります。確かに実際に入学するのは1つの大学だけですし、支払う受験料なんて少ないに越したことはありません。しかし、1方で昨年の卒業生たちは、定員厳格化のあおりを食らったのか、自分の実力を見誤ったのかはわかりませんが、当初受験を予定していた大学には合格できずに、あとから追加、追加で受験していた生徒が何人もいました。中には、36校受験してしまった人もいます。単純計算すると受験料だけで**1 2 6 万円**にもなります。

調べてみると例年、一般受験をした**藤高生は 9 校**受験した人が多いようでした。どうせ受験するなら最初から計画的に受験した方が、精神面にも体調面でも有利になり、良い結果が期待できることは明らかです。

(2) 全国に視野をひろげよう

国公立大受験者は共通テストの自己採点結果をもとに三者面談で出願する国公立大学を決定します。その時、なにより大切なのは**視野を広く**もつことです。第1志望校に合格できそうもないからといって国公立大学受験をあきらめてしまったり、合格できないのがわかっている大学に出願してしまう生徒が中にはいますが、なんとももったいない話です。合格を手にしてから、どの大学に行くかをゆっくり選ばばいいのです。

東京の私大に通うよりも、たとえ下宿してでも、家賃も安く、給付型奨学金が充実している国公立大学に入学した方がかえって安くつくケースも多いです。昔は高校を卒業して離ればなれになってしまうと友人とも疎遠になってしまいましたが、SNSが発達した現在では**スマホで友人とも毎日連絡**がとれます。地方国公立大学へ入学すると就職もその地方でするしかないと思っている人がいますが、大学の資料を見ると実際には**首都圏出身者は首都圏で就職**しています。鳥取大学では、卒業生の5割は出身県、7割は出身県＋隣接県に就職しているそうです。

(3) 先入観に囚われず、他学部にも目を向けよう

文系理系を問わず、昨今は情報系の学科が人気ですが、例えば東京電機大では「AI・人工知能」に関する研究室が設置されている学科が8学科もあるそうです。「名称に『情報』を冠している学科は倍率が高いので、他の学科もよく検討してみることがおすすめです。」とは東京電機大学の先生のお話です。

他にも観光学科と地理学科など、意外な学部・学科で似たような研究をしていたりもしますので、よく検討してみてください。

(4) 二部や短大にも目を向けよう

また二部（やフレックスや夜間部など）がある大学では、国公立大学はもちろん、私立大学でも授業料が昼間の学部の半額というところがあります。昼間の学部編入する制度があることがありますし、そうでなくても浮いた授業料を利用して大学院に進学することもできます。先ほどの東京電機大学の先生の話では「大学院は昼間の学部出身者と同じですので、就職時の最終学歴は同じになります。」とのこと。特に理系は大学院に進学する確率が高いですから、**国公立大学や東京理科大学、東京電機大学の二部はおすすめ**です。

また、系列の短大から大学に編入も可能です。日本大学短大部（工学部）からは**7 割の学生が**（日大には工学系の学部が3つありますが）**最難関の理工学部**に推薦で編入学できるそうです。その他の学生はほとんどが日大の生産工学部に推薦で編入学するか、ちゃんと勉強して国公立大学に編入しているそうです。編入学率が高い短大としては、北海道國學院短大から國學院大學への編入率が高く、実際に入学した藤高の卒業生もいます。公立では大月短大が国公立大学をはじめとする4年制大学への編入に力を入れています。

(5) 私大志望の人も受験できる国公立大学がないか探してみよう

第1志望が国立大学の人はもちろんですが、私立大学志望者もせっかく共通テスト試験を受験するのですから、自分が受験できる国公立大学があるか探してみましょう。3科目で受験できる国公立大学もたくさんあります。

(6) 国公立大学は必ず後期試験まで受験しよう

後期試験を受験してきた生徒に聞くと、「ガラガラだった」とか「教室に数名しかいなかった」という話をよく聞きます。最後まであきらめない人が合格を手にするのです。

(7)3月28日からは追加合格が…

例年、国立大学では入学辞退者が出ると追加合格者が出ます。右表は募集定員に対する入学辞退者数と追加合格者数です。せっかく苦労して合格した国立大学を辞退する人なんかいるはずないと思うかもしれませんが、みなさんの予想以上に辞退者は多いと思います。なかには定員の4割以上が入学を辞退している大学もあります。ちなみに右表の上の2校の追加合格者数は非公表です。事情は察してください、というところでしょうか。

追加合格の発表は、3月末に1人ずつ直接電話がかかってきて、入学するかどうか意思確認の上、「入学します」と言った人だけに合格が出されます。

ある大学の人に聞いたところ、その大学では10コルでつながらないと電話を切り、次の人に移るそうです。**追加合格の発表日は**遊びに出かけたりせず、**必ず待機**していきましょう。

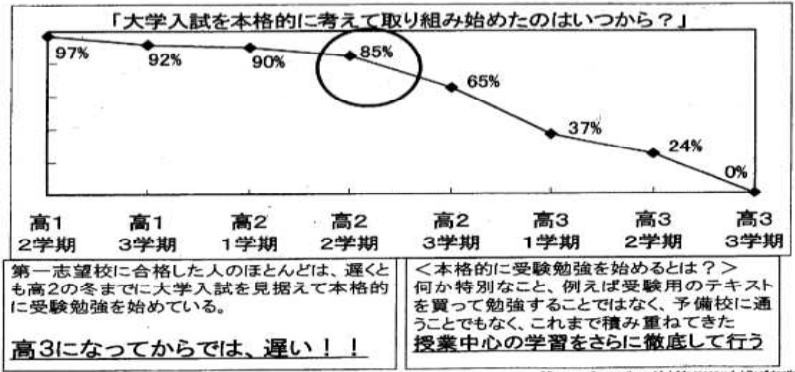
国立大学の追加合格実施率は53%。あなたの志望大学でも実施されると考えた方がよいでしょう。国立大学が追加合格を出すと、追加合格者は入学手続きをしていた私立大学を入学辞退することになり、するとその**私立大学でも追加合格**を出し…と玉突きで追加合格者が出ることになります。私立大志望者も3月末は電話を待って自宅待機しましょう。

なお、追加合格者を出しても定員に満たない国立大学では2次募集が行なわれます。

大学名	募集定員	入学辞退者	追加合格者数
室蘭工大	330	115	非公表
茨城大	1313	278	非公表
筑波大	1469	227	50
宇都宮大	716	183	21
埼玉大	1380	227	32
横浜国立大	1329	740	174
信州大	1651	321	46
新潟大	1631	178	45

3 2年生、あなたの番です！ 受験生になっていますか？

いつから「受験生」になればいいの？



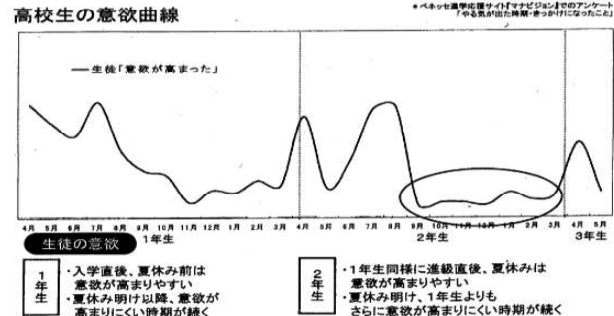
そして右図のように、この時期は3年間で最も勉強に対するモチベーションが下がっている時期でもあります。今の時期に受験を意識し始めればライバルにグッと差をつけることができます。さあ、まだスタートしていない人は今日から始めましょう。

1年生はあと1年で受験生になるのです。その準備として分らない箇所や欠点を克服し、基礎を固めておきましょう。

2年生・1年生は受験勉強は3年生になってから受験勉強始めればよいと思っているかもしれませんが、秋の進路講演会で話が合った通り、もうすでに2年生は受験生になっていなければなりません。**高2の2学期までに受験勉強をスタート**すれば第1志望校に合格する可能性が非常に高くなることが左図からわかります。

一般的には、どの進学校でも「修学旅行から帰ったら受験生だ」と話をしています。それはこういうデータがあるからなのです。

2年生後半期が最も差がつく時期



急に寒くなり、コロナだけでなく、風邪やインフルエンザの流行も心配ですね。体調管理に気をつけて、最後まで第1志望を目指してがんばってください。藤代高校進路指導部一同、3年生を応援しています。